



広報 もりよし

住民登録人口
昭和48年 9月
末現在
人口
男 5,692人
女 6,155人
計 11,847人
世帯数
2,801世帯

発行 編集・森吉町役場企画開発課 印刷所・米内沢中央印刷所

No. **188** 48年10月15日



森吉町老人福祉大会 (敬老会)

おじいちゃん
おばあちゃん
長生きしてね

老人福祉法制定十周年を記念し、九月二十五日町民体育館で老人福祉大会が行なわれました。六十歳以上の方々、千五百五十人(敬老該当者六百十人)が参加、はじめに町長から七十歳代表者へ記念品、八十五歳以上の方へは敬老祝金、また、県知事から高齢者代表の方へ敬老祝金等が贈られました。

ひきつづき町長、来賓の長寿の祝福のことば、知事からはげましの、老人福祉対策等についてのお話がありました。

その後、地元出身民謡歌手佐孝蔵一行の民謡、浦田青年会の踊りが披露され、なごやかに一日を過しました。

季節のしおり



秋の味覚はなんといってもマツタケでしょう。マツタケはかさの開いていないのが一番いいわけです。おいしさはとにかく中開き程度の状態ならまあいいとして、かわいて弾力のあるものを選び、必ず手でさわって確かめてから買うことにします。さっと洗う程度にして二つに切って焼いてさき、ポン酢をかけた焼きマツタケ。フライに天ぷらに、またはお吸物にあしらって。みりの秋を象徴するクリは今が最盛期です。八百屋さんにも、店先には形のよいつつやしたのが山もりにされています。

ちょっと塩をきかしたクリのたき込みご飯は甘みがあります。トリ肉や野菜に取り合わせていため、うま煮風にするのもおいしい食べ方です。

葉ものの中ではカブが目立ちはじめました。みずみずしい青い葉にまっ白な丸くふとった根がおもしろいです。ぬかづけも結構ですが、薄く切って塩もみただけでもいただけますし、みそ汁の実に入れて、この秋にだけしか味わえません。

